

1. フェーズ 1

1-1 実施目的

- ① メインセンターへの接続確認(「端末開通確認(TCC)」業務)を行う。
- ② 疑似データ等を使用し、第 7 次 NACCS 業務の習熟訓練及び利用者システムの機能確認を行う。
- ③ 疑似データとして事前に管理資料情報取出サーバに格納した管理資料情報の確認を行う。

1-2 対象者と対象業務

(1) 対象者

民間利用者

(2) 対象業務

① オンライン業務

次の業務を**除く**全業務

- ・利用者設定業務(呼出し、照会業務は実施可能)
- ・ディレード業務(「当初輸入申告情報呼出し(修正申告)(DLI02)」業務等)
- ・MPN 関連業務
- ・歳入金電子納付システム業務(REPS 関連業務)

② WebNACCS(通関、貨物、損保、海上入出港、動物・植物検疫、外為)業務

③ 管理資料

作成する

※フェーズごとの対象業務については、別紙 2「総合運転試験業務可否一覧」、管理資料情報については、別紙 3「総合運転試験管理資料情報一覧」を参照してください。

1-3 実施日程

2025年7月7日(月)～7月18日(金)までの10日間

※土日は除く

実施日	7月7日 (月)	7月8日 (火)～ 7月10日 (木)	7月11日 (金)	7月12日 (土)	7月13日 (日)	7月14日 (月)	7月15日 (火)～ 7月17日 (木)	7月18日 (金)
実施時間	10:00～ 24:00	00:00～ 24:00 内、09:00～10:00 は 初期化時間帯のため 試験不可	00:00～ 18:00	不可	不可	10:00～ 24:00	00:00～ 24:00 内、09:00～10:00 は 初期化時間帯のため 試験不可	00:00～ 18:00
システム日付・ 時刻	実施日・実施時間に同じ							
税関開庁時間	実運用と同様（官署ごとの設定による）							
関係 行政 機関 対応	税関	対応なし						
	税関を 除く 省庁	対応なし						

1-4 メインセンターへの接続確認

「端末開通確認(TCC)」業務を実施し、第7次 NACCS メインセンターへの接続確認を必ず行ってください。

1-5 疑似データ等による業務習熟訓練及び利用者システム機能確認

① 疑似データの使用

別紙 2「総合運転試験業務可否一覧」及び、別紙 4「総合運転試験業務シナリオ」に基づき、各業種に応じた後続の業務を行ってください。

なお、本フェーズ期間中、疑似データは毎日初期化されるため、前日までにを行った業務処理は引き継がれません（初期化のため、毎日 09:00～10:00 は試験実施不可となります。）。

② 過去データの使用

利用者が総合運転試験向けに作成したデータや過去に取り扱ったデータ等を使用して、各業務の習熟訓練等を行うことも可能です。

なお、本フェーズ期間中は、毎日初期化されるため、前日までにを行った業務処理は引き継がれません（初期化のため、毎日 09:00～10:00 は試験実施不可となります。）。

③ 出力情報の確認

自身の行った業務により出力される出力情報（同期電文）および他の利用者が行った業務により出力される出力情報（非同期電文）の内容を用いて、自身で後続の業務を行うことも可能です。

④ 各種照会業務等

疑似データ及び過去データ等で登録した内容を用いて各種照会業務、再出力業務を行うことが可能です。

⑤ 納付書の出力

納付書は、白紙または本番用の納付書を使用してください。

⑥ 管理資料情報の確認

疑似データとして管理資料情報を事前に管理資料情報取出サーバに格納するため、取り出し確認を行ってください。なお、前日の業務実施内容に基づいた管理資料情報も作成されるため、それを用いた取出確認も可能です(ただし、毎日 00:00 にデータが初期化され、疑似データのみの状態になります。)

疑似データで提供する管理資料一覧

								出力先														
業務仕様書番号	業務仕様書名	出力情報コード	共通	航空	海上	第7次NACCS周期	周期詳細	航空会社	航空貨物代理店	通関業	機用品業	混載業	保税蔵置場	損害保険会社	船会社	船舶代理店	CY	輸出入者	NVOCC	海貨業	パンブール	汎用申請者
G11	卸コンテナリスト取扱一覧データ	SBS2000			●	月報	1日								●	●						
I57	包括保険使用実績データ	CBD5400	●			旬報	1,11,21日											●				
J01	手数料未納付一覧	CBL0200	●			日報	毎日		●					●							●	●
T18	承認番号別運送件数データ（民用）	ABS6800		●		月報	1日	●		●	●	●	●				●		●	●		

1-6 管理資料情報の確認

作成周期が本フェーズの日程内にある前日投入分の管理資料情報(日報、週報、月報)について、前日の業務実施内容に基づいて管理資料情報が作成されますので、管理資料情報の内容と入力データとの対照確認を行ってください。

作成対象管理資料については、別紙 3「総合運転試験管理資料一覧」を参照してください。

なお、管理資料情報は毎日 00:00 に初期化(削除と疑似データの設定)が行われ、翌日に引き継がれませんのでご注意ください。

1-7 本フェーズ中のNACCSセンターサーバでのデータ保存について

本フェーズ中は、毎日システムが 09:00~10:00 に初期状態に設定されます。そのため、当日に登録されたデータは翌日には継続されません。

1-8 NACCSセンターサーバのシステム環境

(1) 利用者 ID、パスワード

利用者 ID 及びパスワードは、現行 NACCS の 2025 年 7 月 1 日(火)時点の情報が設定されます。

(2) 為替等換算レート

本フェーズ中に適用する為替等換算レートは、試験当日に適用する為替等換算レートが設定されます。毎週火曜日または水曜日には、翌週レートも使用可能となります。

(3) 適用税番等

適用税番等は、2025 年 7 月 1 日(火)に適用される税番、税率等が設定されます。

(4) 輸出入者情報

2025 年 7 月 1 日(火)時点の現行 NACCS から取得したデータが設定されます。

(5) 特例輸入者、特定輸出者情報

上記(4)の情報に加えて、ダミーの輸出入者「P005A5550000」(法人番号:86345678901230000)を特例輸入者、特定輸出者として登録します。

(6) 審査区分(税関手続き)

本フェーズ中は、一部例外を除いて、審査区分が「1」になるように設定します。

(例外的に区分 2・3 が出力されても関係行政機関は対応しません。)

(7) 審査区分(食品)

本フェーズ中は、審査区分が「1」になるように設定します。

(8) 関税等納付専用担保

① 現行 NACCS で使用中の担保

2025 年 5 月 17 日(土)オンライン停止時点の現行 NACCS より取得した担保を使用可能です。

なお、担保残高は 2025 年 5 月 17 日(土) オンライン停止時点において現行 NACCS で使用している担保の残高となります。

② 全通関業者共用の担保

・架空の輸入者のダミー据置担保(一括)(金額: 9,999,999,999,999 円)を設定します。

・担保登録番号は「1AP000001」で、輸入者コード「P005A5550000」を設定します。

・提供原因は、HEN/KEN/BPS/17M/TEN/19G です。

③ 担保残高

本フェーズ中は、毎日初期化されます。

(9) 関税等振替口座

現行 NACCS に登録されているリアルタイム口座は総合運転試験では利用できません。当該実口座を入力した場合は、実口座の情報は登録されていないため、事項登録時にエラーとなります。

輸入許可とする場合は、上記(8)担保を利用した納期限延長か、消費税等も含め納付額 0 円となるよう課税価格を少額とした申告を行ってください。

1-9 その他

① 毎日、09:00~10:00 の時間帯で、オンラインデータの初期化を行います(当該時間帯は試験実施不可となりますのでご注意ください。)

② 総合運転試験版のパッケージソフトでは、メニューバーがオレンジ色かつ、ステータスバー(パッケージソフト画面下部のバー)の接続先が「総合運転試験環境」となります。